

2022年度業務実績報告書

提出日 2023年 1月 日

1. 職名・氏名 准教授 成田光江

2. 学位 修士、専門分野 社会福祉学、授与機関 日本福祉大学、授与年 2007

3. 教育活動

(1)講義・演習・実験・実習

①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等

- 成人慢性看護学（2）2年生、 ○成人慢性看護学演習（2）3年生、
- 療養生活マネジメント実習（2）3年生、○卒業研究（2）4年生
- 看護学専攻科 成人慢性看護学特論（2）M1 成人慢性看護学演習（2）M1
- 社会福祉学専攻科 保健・福祉研究方法論（2）M1

②内容・ねらい

- 成人慢性看護学演習：実際の入院患者情報をもとに作成した模擬患者の演習題材を用い、看護記録の書き方、看護過程の展開方法を理解する。独自に作成した資料を用い、看護過程や看護記録の書き方の講義を行い、3年後期からの臨地実習に備える。
- 成人慢性看護学：独自に作成した資料を用い、慢性疾患や難病を抱えた患者・家族に必要な看護、医療制度、多機関・多職種連携、入退院支援、地域包括ケアシステム等を学び、看護や支援のあり方、方法等を理解する。
- 療養生活マネジメント学実習：福井県立病院での実習。生活習慣病や難病、整形外科疾患等により患し、入院治療を行った患者・家族の退院後の療養生活をふまえた看護実践、多機関・多職種連携、入退院支援、地域包括ケアシステムを理解する。医療・福祉人材を育成する。
- 卒業研究：2名担当。退院支援・多職種連携に関する研究、論文作成指導。
- 看護学専攻科：成人慢性看護学特論（オムニバス：入退院支援・連携・地域連携システム）成人慢性看護学演習（研究計画書の作成）
- 社会福祉学専攻科：保健・福祉研究方法論（オムニバス：インタビュー調査、2コマ）

③講義・演習・実験・実習運営上の工夫

- 成人慢性看護学演習：後期実習に備え、実習で使用する記録用紙を用い、独自に作成した模擬患者事例を看護展開し、看護記録を書いてみる。看護過程の展開や記録の書き方が理解できるように、演習途中に講義を交えた。理解が追い付かない学生には、講義と演習の補講を行った。
- 成人慢性看護学：実例を用い、慢性疾患、難病患者・家族の治療・療養・生活支援における多機関・多職種連携や入退院支援、社会保障制度や支援制度に関する具体を説明した。学修内容が整理できるよう、講義ごとにレポートを課した。
- 成人療養生活マネジメント学実習：福井県立病院に入院する慢性疾患や難病等を抱える患者・家族、患者・家族を支える多職種とのかかわりを通し、医療・福祉人材として自ら学び成長することができるよう、学生の自立を支援した。2年後期、3年前期の学修と実習内容が結びつくよう、カンファレンスの時間を使い解説した。また、自習を課した。
- 卒業研究：入退院支援、多職種連携に関する資料の提示、助言を行った。
- 専攻科（看護）：独自に作成した資料を用い、入退院支援や多職種連携の実践事例を交えた講義と演習を行った。
- 専攻科（社会福祉）：独自に作成した資料を用い、インタビューの実際、データの整理、分析方法を講義した。

(2)その他の教育活動
<p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○福井県介護支援専門員 現任研修講師（福井県介護支援専門員協会） ○福井県地域包括支援センター 現任研修（福井県地域包括・在宅介護支援センター協議会） ○オーラルフレイル予防研修（福井県歯科医師会、福井県立病院、福井県栄養士会、福井県理学・作業・言語聴覚士会）

4. 研究業績

(1)研究業績の公表
<p>①著書</p> <p style="text-align: right;">【 本】</p>
<p>②学術論文（査読あり）</p> <p>○家族介護者支援の実態調査① ふくい地域経済研究第 35 号 2022 年 9 月</p> <p style="text-align: right;">【 1 本】</p>
<p>③その他論文（査読なし）</p> <p style="text-align: right;">【 本】</p>
<p>④学会発表等</p> <p>○日本看護科学学会：家族介護者支援の実態調査 12 月 3 日</p> <p style="text-align: right;">【 1 件】</p>
<p>⑤その他の公表実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ○FBC ラジオ、FM 福井「ケアモア」：ラジオ出演 「オーラルフレイル予防体操 元気にたべよういつまでも」 ○地域経済研究所：メルマガコラム ○本学 YouTube：オーラルフレイル予防体操 元気にたべよういつまでも ○本学地域連携本部 HP：オーラルフレイル予防体操 元気にたべよういつまでも ○DVD、CD の作成・配布：オーラルフレイル予防体操 元気に食べよういつまでも <p style="text-align: right;">【 5 本】</p>
(2)科研費等の競争的資金獲得実績
○本学 地域連携研究推進支援
(3)特許等取得
○商標登録 登録第 6496734 号「元気に食べよういつまでも」令和 4 年 1 月 7 日登録
(4)学会活動等
<ul style="list-style-type: none"> ○オーラルフレイル予防：福井県歯科医師会、福井県立病院、福井県栄養士会、福井県理学療法士会、福井県作業療法士会、福井県言語聴覚士会との連携会議の主催 ○地域経済研究所 外国人労働者の定着に関する研究：介護施設管理者への聞き取り調査

5. 地域・社会貢献活動

- 福井県家族介護者支援有識者会議、座長（2回）、打ち合わせ（2回）現在に至る
- 福井県家族介護者支援オブザーバー（オブザーバー派遣：3件）打ち合わせ（3回）現在に至る
- 入試説明会（学科紹介）、公開講座（成人看護学）
- 本学 YouTube 動画（オーラルフレイル予防体操「元気に食べよういつまでも」）
- 本学 HP（地域連携本部）記事・動画掲載
- オーラルフレイル予防連携会議、研修、講演（会議2件、DVD等配布、県内4件）
- オーラルフレイル予防に関する啓発（県民新聞・中日新聞、FBCラジオ、FM福井、鯖江包括支援センター、NPO まちかど保健室 you、啓蒙公民館）
- 家族介護者支援、多職種連携に関する研修（講演・演習・ワークショップ）：愛知県、勝山市、福井県介護支援専門員協会、福井県地域包括支援センター・在宅介護支援センター協議会

6. 大学運営への参画

(1)補職

- 地域経済研究所 兼担 教授会参加（現在に至る）

(2)委員会・チーム活動

- 研究活性化WG とりまとめ（現在に至る）
- 地域連携（現在に至る）

(3)学内行事への参加

- 入学説明会
- オープンキャンパス（成人看護学領域）
- 入学試験
- 本学 YouTube 投稿

(4)その他、自発的活動など

- 地域住民・専門職を対象とする相談支援：Zoomによる面談、相談者が希望する場に出向き対面相談（現在に至る）